

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# 日立半導体技術情報

〒100-0004  
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号  
 (日本ビル)  
 TEL(03)5201-5214(ダイヤルイン)  
 株式会社日立製作所半導体グループ  
 MCU マーケティング本部 0A・情報マーケティング部

製品分類	マイクロコントローラ	発行番号	TN-MC*-006A	Rev.	第1版
題名	SH7046、SH7047のMMTに関する 使用上の注意について	情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	HD64F7046、HD6437048、HD6437148R HD64F7047、HD6437049、HD64E7046 HD64F2612、HD6432612、HD6432611	対象ロット等	関連資料 SH7046 シリーズハードウェアマニュアル第3版(ADJ-602-252B)、SH7047 シリーズハードウェアマニュアル第1版(ADJ-602-336)、H8S/2612 シリーズハードウェアマニュアル第3版(ADJ-602-242B)	有効期限	
	全ロット	永年			

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より格段のご愛顧を賜り深謝申し上げます。

さてこの度 SH7046、SH7047、H8S/2612 の MMT 使用上の注意に関しまして以下の通りご案内致しますので、宜しくお願い致します。

敬具

- 記 -

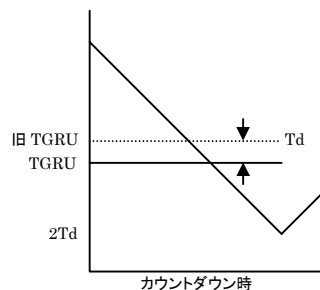
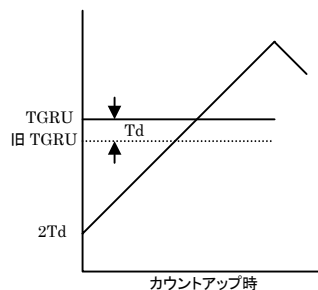
SH7046 シリーズハードウェアマニュアルの「15.7.2MMT 動作中の注意」、SH7047 シリーズハードウェアマニュアルの「16.7.2MMT 動作中の注意」、H8S/2612 シリーズハードウェアマニュアルの「11.7.2MMT 動作中の注意」に以下の内容を追加致します。

(3) タイマジェネラルレジスタ U(TGRU)、タイマジェネラルレジスタ V(TGRV)、タイマジェネラルレジスタ W(TGRW) に値を書き込む時、フリー動作アドレス(\*)に書き込む場合は以下の点についてご注意下さい。

- ・ カウントアップ時に TGRU に書き込む値は、「旧 TGRU の値 + Td」にならないようにしてください。
- ・ カウントダウン時に TGRU に書き込む値は、「旧 TGRU の値 - Td」にならないようにしてください。

TGRV 及び TGRW についても同様です。ここで、「旧 TGRU の値 + Td」を書き込んだ場合(カウントダウン時は「旧 TGRU の値 - Td」)、U、V、W 相の該当する PUOA/PUOB、PVOA/PVOB、PWOA/PWOB 出力が、1 周期分出力されない場合があります。下図に NG のケースを示します。なお、パツファ動作アドレスに書き込む場合はこれらは該当しません。

\* : TBRU, TBRV, TBRW レジスタアドレスとして、それぞれ H'FFFF049C, H'FFFF04AC, H'FFFF04BC を使用する場合



(4) MMT 動作中のタイマピリオドデータレジスタ (TPDR) とタイマデッドタイムデータレジスタ (TDDR) への書き込みについて

- ・ MMT 動作中には、TPDR レジスタを書き換えしないで下さい。必ず TPBR レジスタを経由してパツファ書き込みを行ってください。
- ・ MMT を一度起動したら、TDDR レジスタを書き換えしないでください。TDDR 設定値と比較される TDCNT レジスタには書き込みませんので、TDDR を書き換えると最大 1 周期 (TDCNT の 16bit フルカウント時間) 分出力波形が得られない場合があります。